

夏の参院選、市民と野党の共闘で私たちの政治を取り戻そう！

さあ、しっかり手をつないで！



# 奈良市民連合 6/30 学習決起集会

6月30日(日)13:30～奈良県文化会館小ホール

ゲストトーク①戦争をさせない1000人委員会・呼びかけ人 ふくやましんごう 福山真劫さん(写真右)

ゲストトーク②戦争させない・9条こわすな！総がかり行動実行委員会 ひしやまなおこ 菱山南帆子さん(写真左)

立憲野党各党代表あいさつ／にしだかずみ 参院選奈良選挙区野党統一予定候補・西田一美さんからの訴え(写真中央)



奈良市民連合 (安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合・奈良)  
630-8133 奈良市大安寺 5-12-16 奈良地域労働文化センター3F/0742(64)1013

【部内資料】

# 野党、参院選 1 人区30選挙区で一本化！ 市民連合と13項目「共通政策」で合意

【立憲野党 4 党 1 会派の政策に対する市民連合の要望書】 来る参議院選挙において、以下の政策を掲げ、その実現に努めるよう要望します。

## だれもが自分らしく暮らせる明日へ

- 1、安倍政権が進めようとしている憲法「改定」とりわけ第9条「改定」に反対し、改憲発議そのものをさせないために全力を尽くすこと。
- 2、安保法制、共謀罪法など安倍政権が成立させた立憲主義に反する諸法律を廃止すること。
- 3、膨張する防衛予算、防衛装備について憲法9条の理念に照らして精査し、国民生活の安全という観点から他の政策の財源に振り向けること。
- 4、沖縄県名護市辺野古における新基地建設を直ちに中止し、環境の回復を行うこと。さらに、普天間基地の早期返還を実現し、撤去を進めること。日米地位協定を改定し、沖縄県民の人権を守る。また、国の補助金を使った沖縄県下の自治体に対する操作、分断を止めること。
- 5、東アジアにおける平和の創出と非核化の推進のために努力し、日朝平壤宣言に基づき北朝鮮との国交正常化、拉致問題解決、核・ミサイル開発阻止に向けた対話を再開すること。
- 6、福島第一原発事故の検証や、実効性のある避難計画の策定、地元合意などのないままの原発再稼働を認めず、再生可能エネルギーを中心とした新しいエネルギー政策の確立と地域社会再生により、原発ゼロ実現を目指すこと。
- 7、毎月勤労統計調査の虚偽など、行政における情報の操作、捏造の全体像を究明するとともに、高度プロフェッショナル制度など虚偽のデータに基づいて作られた法律を廃止すること。
- 8、2019年10月に予定されている消費税率引き上げを中止し、所得、資産、法人の各分野における総合的な税制の公平化を図ること。
- 9、この国のすべての子ども、若者が、健やかに育ち、学び、働くことを可能とするための保育、教育、雇用に関する予算を飛躍的に拡充すること。
- 10、地域間の大きな格差を是正しつつ最低賃金「1500円」を目指し、8時間働けば暮らせる働くルールを実現し、生活を底上げする経済、社会保障政策を確立し、貧困・格差を解消すること。また、これから家族を形成しようとする若い人々が安心して生活できるように公営住宅を拡充すること。
- 11、LGBTsに対する差別解消施策、女性に対する雇用差別や賃金格差を撤廃し、選択的夫婦別姓や議員間男女同数化（パリテ）を実現すること。
- 12、森友学園・加計学園及び南スーダン日報隠蔽の疑惑を徹底究明し、透明性が高く公平な行政を確立すること。幹部公務員の人事に対する内閣の関与の仕方を点検し、内閣人事局の在り方を再検討すること。
- 13、国民の知る権利を確保するという観点から、報道の自由を徹底するため、放送事業者の監督を総務省から切り離し、独立行政委員会で行う新たな放送法制を構築すること。

2019年5月29日

私たちは、以上の政策実現のために、参議院選挙での野党勝利に向けて、各党とともに全力で闘います。安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合上記要望を受け止め、参議院選挙勝利に向けて、ともに全力で闘います。立憲民主党、国民民主党、日本共産党、社会民主党、社会保障を立て直す国民会議



5月29日(水)、野党4党1会派と市民連合による政策協定調印式が行われました。政党からは、立憲民主党・枝野幸男代表、国民民主党・玉木雄一郎代表、日本共産党・志位和夫委員長、社会民主党・福島瑞穂副党首、社会保障を立て直す国民会議・野田佳彦代表が参加しました。市民連合の山口二郎法政大学教授より、「立憲野党4党1会派の政策に対する市民連合の要望書」が渡され、署名が行われました。なお、社会民主党は、療養中の富山にて又市征治党首より署名が行われました。(市民連合・ホームページより抜粋)